

タイ国EEC-大阪市に関する都市間連携

- 大阪市とタイ・東部経済回廊(EEC)は、タイ政府が掲げる国家成長戦略であるタイランド4.0への貢献を目指すと共に、多くの本邦企業との連携を図ることで、「**タイランド4.0実現に向けた脱炭素社会形成支援業務**」を目標に掲げ、2019年10月から脱炭素社会実現のための都市間連携を実施している。
- 本都市間連携では、**先進的な取り組みを積極的に進めているEEC地域**へのニーズに対し、**脱炭素社会形成に向け、技術や製品の普及展開だけに限らず、様々な取り組みを進めている。**

タイ王国・東部経済回廊(EEC)

- EECは、タイ王国における**タイランド4.0を実現する国家戦略の中核地域**である。
- タイ王国では、生物資源を活用すると共に、資源の再利用を行うことで、環境に配慮した持続可能な経済活動を進めてゆこう、2021年よりEECを中心に**BCG（バイオ・循環型・グリーン）経済を重点戦略**とした活動を進めている。また、EECは、タイ政府が抱える様々な脱炭素政策・計画を実現させるための税務恩典などを積極的に進めている。

※ タイランド4.0とは、産業構造の高度化による所得増加を目指す国家戦略。

※ EEC地域は、タイ王国におけるタイランド4.0の実施を行うための国家戦略の中核地域バンコク都の東部チャチュンサオ、チョンブリ、ラヨンの3県で構成。そのため、本都市間連携では「都市相当」として取り扱っている。

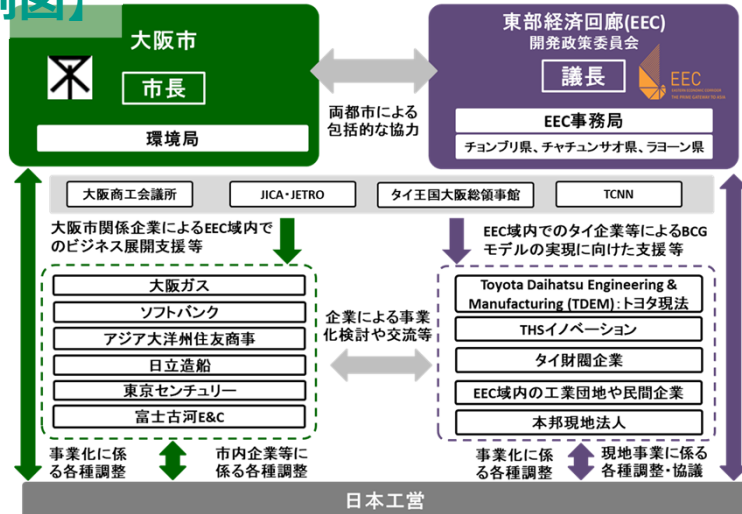
大阪市

- 2050年GHG排出量実質ゼロとする「ゼロカーボンおおさか」の実現を表明（2020年）
- 2021年3月に「大阪市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定、2022年10月に改訂版を発表。脱炭素社会の実現に向けた取り組みの方針を明記している。

- 官民連携プラットフォームであるTeam OSAKAネットワークを通じて、アジア等の諸都市の脱炭素社会の構築に向けたプロジェクトの創出・形成を支援している。

タイ国EEC-大阪市に関する都市間連携

【体制図】



【事業活動・成果】

<活動>

- 協力覚書に基づく政策対話の実施：1回
- 現地ワークショップの実施（ハイブリッド形式）：1回
- 都市間連携に関する現地協議：3回
- 大阪市の環境施策のノウハウ共有：2回
- タイ版脱炭素ドミノを実現するための活動（EEC域内パタヤ市への情報共有）：2回
- 大阪商工会議所と連携したJCMセミナー実施：1回
- JCM案件形成に向けた新規タイ企業の発掘調査：9社特定
- タイカーボンニュートラルネットワークへの参加

<成果>

- 次年度JCM候補案件の発掘（1件予定）
- パタヤ市における案件候補の発掘
- 新規タイ企業のニーズ把握（5社との協議実施）
- 大阪・関西企業の脱炭素技術紹介用パンフレットの作成

【写真】



大阪市・EEC 政策対話



大阪市・EEC ワークショップ